

# 【第5回】人が集まるまちづくり ～米国ポートランドから学ぶ～

申込不要  
参加無料

講師：高崎商科大学短期大学部 教授  
慶應義塾大学SFC研究所上席所員 梅村 仁 氏

米国オレゴン州のポートランドは、「人が集まるまちづくり」の先進事例として世界的に注目されています。本講演では、私自身の留学経験を交えながら、市民主体の都市計画や持続可能な交通政策、地域経済を大切にする文化など、日本の地域社会が取り入れられるヒントを探ります。



7/19 土 13:00～14:30  
武雄市役所 3階会議室

学校法人旭学園 新大学設置準備事務局  
TEL:0952-25-6661  
主催：学校法人旭学園 共催：武雄市



# TAKEO

広報武雄 No.233 2025年7月号



それ、武雄が  
始めます。  
Make it! TAKEO

## CONTENTS

|                               |        |
|-------------------------------|--------|
| ▶特集 夏を楽しむ 武雄のまちづくり            | …04    |
| ニュース 株式会社エイブル設計様からご寄附をいただきました | …02    |
| こども家庭センターへご相談ください             | …09    |
| お知らせ 8月から休日のごみ搬入は事前予約制に       | ほか …19 |
| おたんじょうおめでとう                   | …30    |

発行・編集／ 武雄市役所 企画部 秘書広報課 ☎0954-23-9121  
〒843-8639 佐賀県武雄市武雄町大字昭和12番地10  
印刷／ 有限会社 四季の丘印刷



市長だより

佐賀県出身で関西に住む人たちがつくる「関西佐賀県人会」の総会が大阪で開催されたので行ってきました。毎年、6月議会の期間中に開催されることもありここまで行けていなかったのですが、県人会の方からの強い勧めで今回初参加。参加者は200名以上と熱気あふれる中、副会長の中村重人さん（朝日町出身）をはじめ武雄出身の方もたくさんおられ、ふるさと話に花が咲きました。私が今回参加した目的の一つは、県人会の皆さんにお話を言いたいというものでした。令和元年8月、武雄市は29年ぶりの大水害に見舞われました。水害からの復旧復興を連日手探りで進めていたとき、私あてに一冊のファイルが届きました。それは、武雄市出身で、兵庫県知事として阪神・淡路大震災の復興を指揮された見原俊民さんが神戸新聞に掲載された記事のスクラップブックでした。当時どのように復興を進めたのかに加え、これからは住民同士の支え合いや文化の創造が大事であ

ることなど、どれも示唆に富む内容でした。特に私の目に止まったのは、復旧するだけでなく、災害前よりも良い地域をつくるべく「創造的復興」という新しい考え方を示した。この考えを早速取り入れて、新たなにぎわいや文化を創造し、住民が助け合い支え合う地域を目指した「武雄市創造的復興プラン」をつくりました。いま思えば、時代や場所は異なれども、見原さんの思いがふるさとに受け継がれたといえるのかもしれません。ファイルには手紙が同封されていて、その送り主は佐賀県出身で関西に住む方だとわかりました。残念ながら今回その方にお会いすることは叶いませんでしたが、遠く離れていても、ふるさとを思い、ふるさとを繁栄を願う気持ちはなんともあじけたく、そんな応援団の皆さんがこれからはずっと誇りに思えるようなまちづくりに邁進していきたいと思います。

武雄市長 小林 政